



# 男性用ピルが実現!? ゴンドームとくらべていつからずすの時代がやってくる!?

取材・文／奥山英雄

**ア** メリカからビッグニュース！ 8月17日、アメリカ

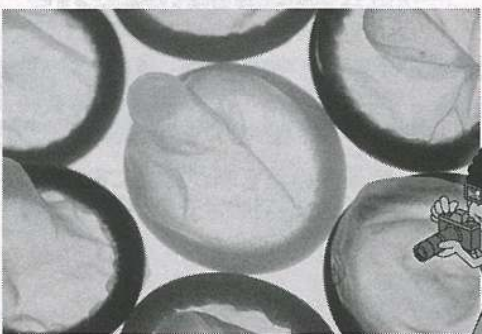
のベイラー医科大学の研究チームが、男性用のピル（経口避妊薬）の実用化に期待を抱かせる画期的な研究結果を発表した。

その内容について、東京・飯田橋中村クリニックの院長で泌尿器科専門医の中村剛氏がこう説明する。

「彼らは抗がん剤の研究を進めていく過程で『JQ1』という新物質を発見したのですが、マウス実験の結果、この物質がマウスの精子形成を一時停止させる作用を持つことが明らかになりました。JQ1をマウスに投与すると精液中の精子が激減し、運動能力も著し

く低下。さらに投与をやめると精子形成能力が回復し、その後、マウスが生んだ子供も健康だったということです。これは、いまだ存在しない男性用ピルの実現に大きく近づく研究結果として多くの研究者に注目されています」

さらに中村氏が続ける。「現在、男性の避妊手段といえばコンドームかパイプカットしかありません。コンドームは破れる恐れがあり、パイプカットは手術費が高く、一度カットすれば元に戻すことはできない。その点、男性用ピルは避妊成功率が高く、安価で、投与をやめれば元の体に戻せる。だからこそ、男性用ピルは長



アメリカの研究チームが発表した画期的な研究結果とは？  
コンドームとおさらばする日は近いかも

年開発を望まれていました」  
研究がうまく進んだとして、男性用ピルはいつ実現する？

「マウス段階での実験成功から人体実験、治験……とスムーズに進んだとしても、5年から10年はかかるでしょう。実用化されたとなれば価格は女性用ピルと同等の2000円（1カ月分）がひとつの目安になる」（前出・中村氏）  
意外と安い!? 研究者の皆さん、ぜひ頑張ってください！



週刊プレイボーイ  
平成24年9月10日号  
医療ニュース